

# いつまでも忘れないよ、床潭小学校

平成29年3月閉校



平成28年6月26日撮影

校歌

一、太平洋の朝あけに  
元気に並ぶ顔と顔  
集いてここに晴れやかに  
仲よく学び励みゆく  
その名も栄光ある床潭小学校

二、逆巻く波も吹雪にも  
負けずに育つ良い子達  
正しく強くすこやかに  
未来を拓く若い夢  
理想に輝く床潭小学校

三、厚岸湾の潮風に  
歴史は薫る学び舎よ  
六年の教え身につけて  
いざ、はばたかん若鳥の  
心のふる郷床潭小学校

## 床潭小学校の歴史

明治34(1901)年、児童の数が増加していく中、教育の必要性を感じた遠藤丑五郎、大崎一順などの床潭村の有志が役場との交渉を重ね、床潭簡易教育所が設置されました。当時の児童は18人で、校舎も地元民の住宅を借りて開校し、その後児童の増加により倉庫を改築して校舎にするなど、学校の運営には地域の寄附や労力が不可欠でした。

18人の児童で始まった床潭小学校は、年々児童数が増え続け、ピークは昭和37年の239人。以降減り続け、新校舎が完成した平成11年には70人、そして平成28年には過去最少の6人となりました。

太平洋の海原に面した床潭地区にある小学校ならではの学習として、地域素材を生かした『小島・大黒島自然体験学習(5才参照)』、学校裏にある床潭沼で町の生息調査に協力して行われた『ヒブナ学習』、何度も大蔵大臣賞や北海道郵政局賞などを受賞した『子ども郵便局』などがあり、地域との結びつきや伝統を大切にしたい教育が受け継がれてきました。

近年では、スポーツでの活躍が目覚ましく、特に陸上は全道・全国大会へ出場し『床潭陸上』の名が有名になりました。小規模校ならではの特色ある教育を実施し結果につなげてきたことで、学業・スポーツともにさまざまな表彰を受けてきましたが、児童数の減少には逆らうことができず、平成27年には保護者や地域

で何度も話し合っ苦渋の決断を下した結果、平成29年3月末で閉校し、厚岸小学校へ統合されることが決定しました。床潭小学校106年の歴史で巣立っていった児童の数は2050人。多くの卒業生や地域のやさしさにつつまれた床潭小学校106年の歴史が幕を閉じます。

## 床潭の歴史

アイヌ語で『沼の傍の村』を意味する床潭。文化6(1809)年、正月記の悪消『トコタン』と記されています。この頃からニシン・タラ・チカ・コンブなどの漁をしていたことが分かっています。

探検家であり『北海道』の名付け親でもある松浦武四郎は、安政5(1856)年に床潭を探検しています。

明治2年、明治新政府が場所請負制の廃止を示したことにより、過渡的に漁場を一般にも開放することになりました。それに伴い漁業移民を集め、定住させようとしたことにより、ここから床潭の歴史が始まったとされています。

「糸を通した金(コンブのこと)がざくざく転がっている。三年稼いだら故郷に錦を飾って帰れる」と言われていたとおり、当時から昆布漁が盛んな地域で、本州から移住した人たちが親戚や知人を引き寄せ、床潭は大きくなっていきました。

## 沿革

- ・明治34年/床潭簡易教育所設置(児童18人)
- ・明治35年/校舎落成・開校式
- ・明治37年/床潭簡易教育所附属小島簡易教育所が開校
- ・明治40年/附属小島教育所が小島簡易教育所として独立
- ・明治41年/床潭教育所に学校組織変更
- ・明治43年/床潭尋常小学校に改称
- ・明治45年/床潭尋常小学校2学年編成となる
- ・大正5年/床潭郵便局開設
- ・大正9年/床潭街道が町道として認可される
- ・昭和6年/床潭人口1208人
- ・昭和9年/新校舎落成
- ・昭和10年/児童貯金開始
- ・昭和12年/大黒島分教場開校
- ・昭和16年/厚岸郡床潭国民学校に改称、開校40周年記念式
- ・昭和20年/大黒島分教場閉校
- ・昭和21年/床潭森林愛護組合設立
- ・昭和22年/厚岸郡厚岸町立床潭小学校に改称
- ・昭和23年/床潭中学校開校、床潭中学校小島分教所開設
- ・昭和25年/開校50周年記念式典挙行、小島分教所が小島中学校として独立
- ・昭和27年/床潭中学校新校舎落成、十勝沖地震により津波襲来、季節保育所設置
- ・昭和34年/床潭中学校閉校
- ・昭和37年/校舎・屋内運動場落成、開校60周年記念式典挙行
- ・昭和42年/学校の教育目標設定
- ・昭和46年/校歌制定
- ・昭和48年/床潭街道舗装完了
- ・昭和56年/開校80周年記念式典挙行
- ・平成元年/5学級編成となる(3・4年複式)
- ・平成7年/体育館解体作業開始、屋内体育館落成
- ・平成11年/百周年記念植樹、校舎落成・開校百周年記念式典・祝賀会挙行、新校旗伝達式
- ・平成17年/完全複式3学級編成
- ・平成26年/新入生がいなかったため入学式なし
- ・平成27年/平成28年度末での閉校が決まる、釧路管内教育実践表彰
- ・平成28年/全校児童6人でスタート、閉校記念植樹、閉校式



中学校校章